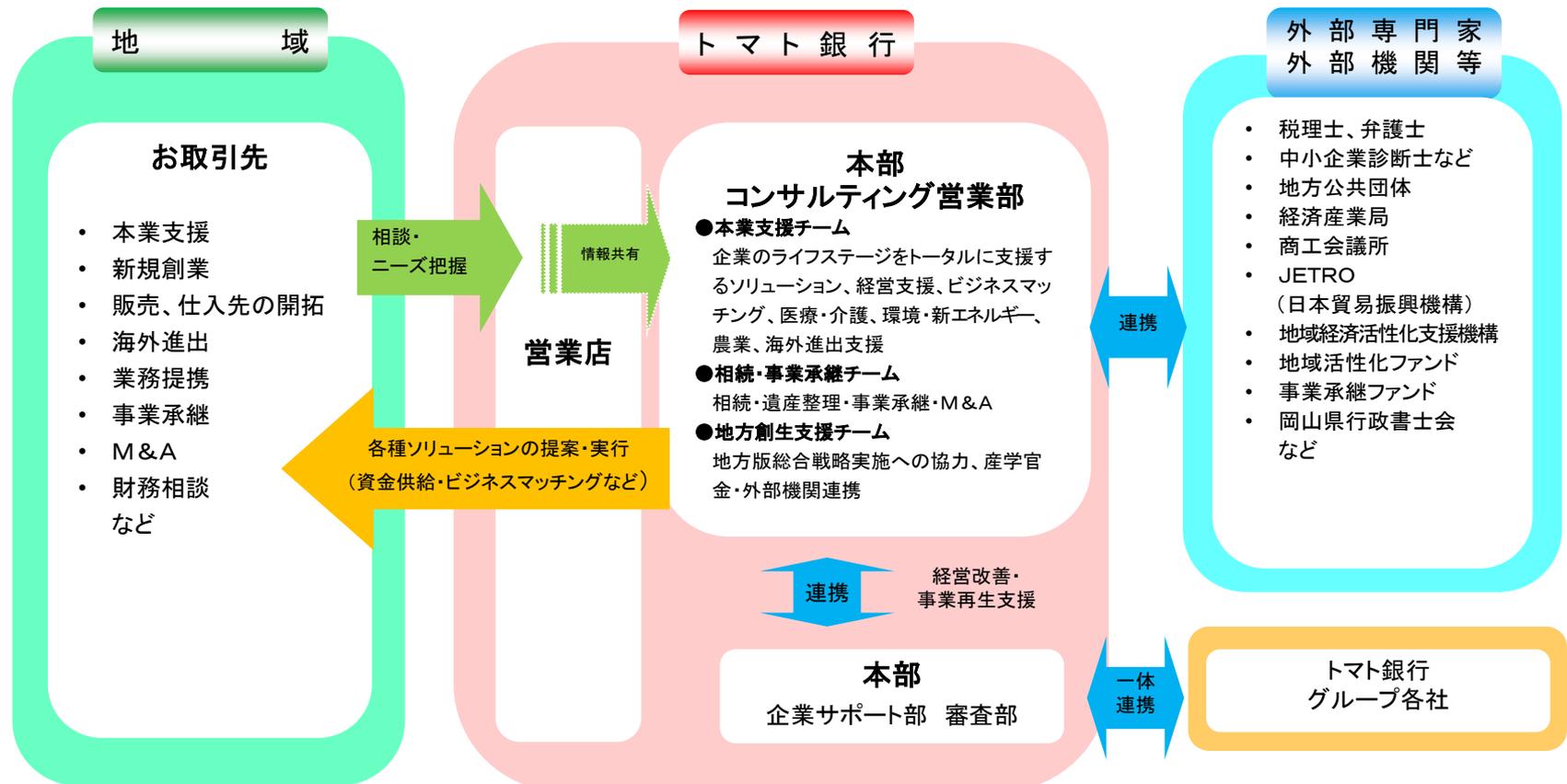


**2019年度
中小企業経営の改善及び
地域活性化のための取り組みについて
（地域密着型金融の取り組み状況について）**



中小企業の経営支援に関する態勢（外部専門家・外部機関との連携を含む）の状況

●お取引先の経営をサポートする態勢



1. (1) 地域の成長分野支援 (医療・介護)

項目	内容
①医療・介護	2020年3月末 医療・介護向け貸出残高 421億円 (医療介護チーム結成2010年10月 2010年9月末比 +194億円)
	2020年3月末 医療経営士試験合格者15名(うち2級1名)

●医療・介護セミナーを開催(2019年8月)



1. (2) 地域の成長分野支援 (食品・農業)

項目	内容
② HACCP導入 支援/消費税 軽減税率対策	2019年7月
③ 岡山の食を紹介する物産展	2019年7月

「トマトアグリビジネスセミナー」開催(参加者:77名)

①『HACCP/GAPの最新動向とビジネスチャンス、講ずべきリスク対策』について

②『消費税軽減税率制度』について

- ・HACCP(ハサップ: Hazard Analysis Critical Control Point)とは、食品を製造する際に安全を確保するための手法のことです。
- ・GAP(Good Agricultural Practice)とは、農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取り組みのことです。

普通銀行への転換ならびに社名変更30周年の取り組みとして岡山の食を紹介する物産展を東京で2回開催

①おかやま復興応援フェア(2019年7月19日)
大手町地下タワー・プラザ 地下イベントスペース

「OOTEMORI(オーテモリ)」

②岡山県フェア(2019年9月25日、26日)

住友生命保険相互会社 東京本社

おかやま復興応援フェア



岡山県フェア



1. (3) 地域の成長分野支援 (海外進出支援)

項目	内容
④海外進出支援 2020年3月	インドネシア法人向けに株式会社国際協力銀行との協調融資の取り組み

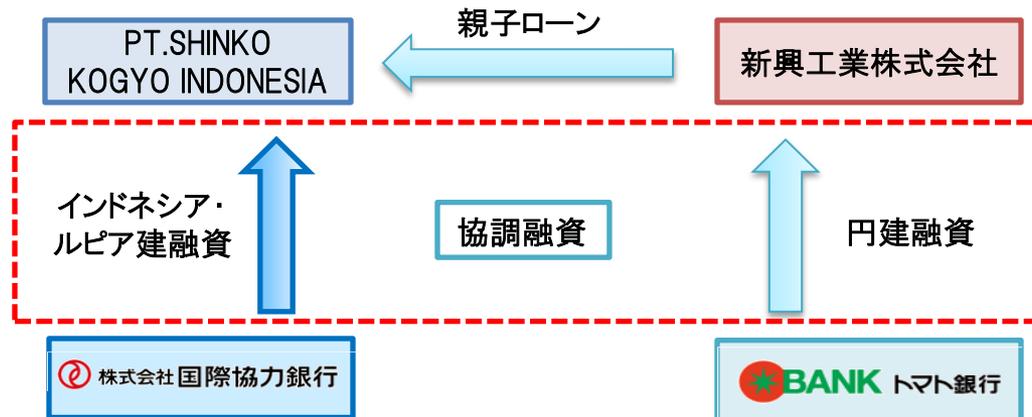
1 対象企業の概要

会社名 PT.SHINKO KOGYO INDONESIA(新興工業株式会社のインドネシア現地法人)
本社 インドネシア カラワン県
事業内容 自動車部品等製造事業

2 株式会社国際協力銀行との協調融資の概要

協調融資総額 9,500百万インドネシア・ルピア相当(約76百万円)
協調融資割合 トマト銀行:約3割、国際協力銀行:約7割

<協調融資のスキーム>



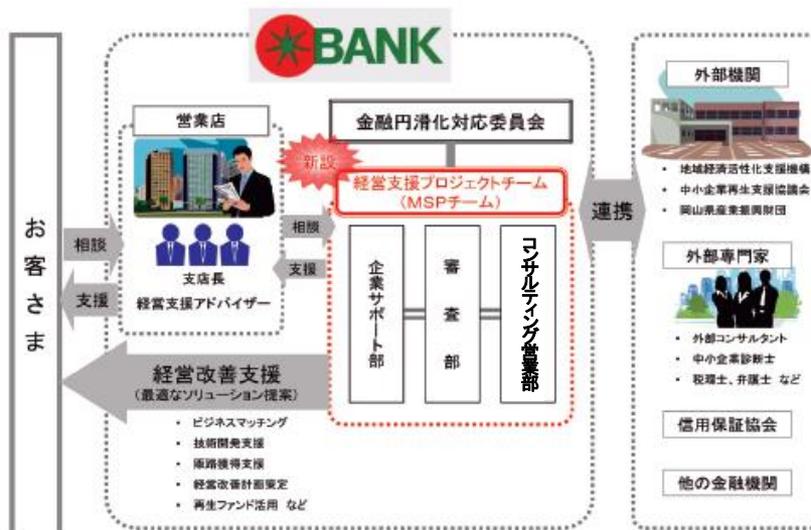
2. 経営改善・事業再生支援

項目	内容	
MSP個別協議	2019年度	3先に対し2～3カ月に1回のペースで開催

●経営支援プロジェクト(MSP)による取り組み

※ MSPは、Management Support Project の略です。

お取引先の経営改善支援をより強力に推し進めるため、2012年5月に「経営支援プロジェクト(MSP)」を始動し、外部専門家や外部機関などと連携して、より実効性の高い経営改善支援策をお取引先にご提供する体制を強化しています。



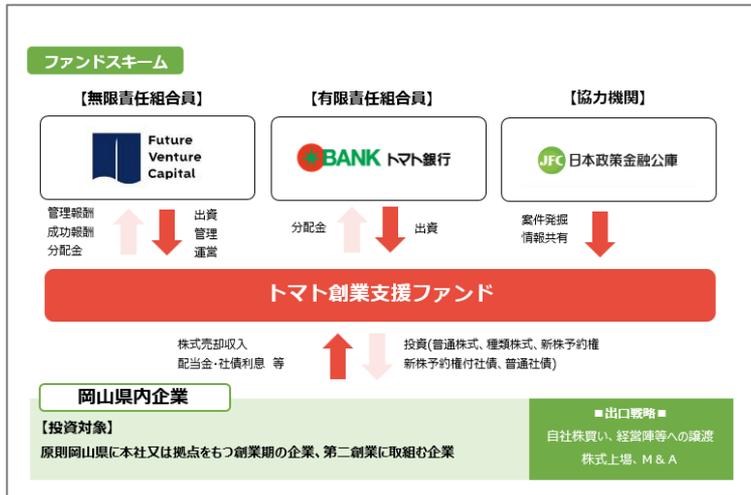
3. 経営革新等支援機関関連業務

項目		内容
①「ものづくり・商業・サービス 経営力向上支援補助金」 申請支援	2019年度	平成30年度 補正予算 当社支援先 採択件数 27先
②ミラサポ(※)専門家派遣	2019年度	12社 20回実施

(※)中小企業、小規模事業者の未来をサポートする国の事業

4. 創業支援への取り組み

項目	内容			
	投資実行日	投資先名	投資額 (千円)	事業内容
トマト創業支援ファンドによる支援	2019年度			
	5月30日 (第8号案件)	株式会社paintory	19,980	アパレル商品開発・製造販売を支援するオンラインサービスの運営
	7月30日 (第9号案件)	株式会社暁	10,000	食肉加工処理および販売
	9月30日 (第10号案件)	株式会社WORK SMILE SATELLITE	4,000	サテライトオフィスの設計、企画、運営

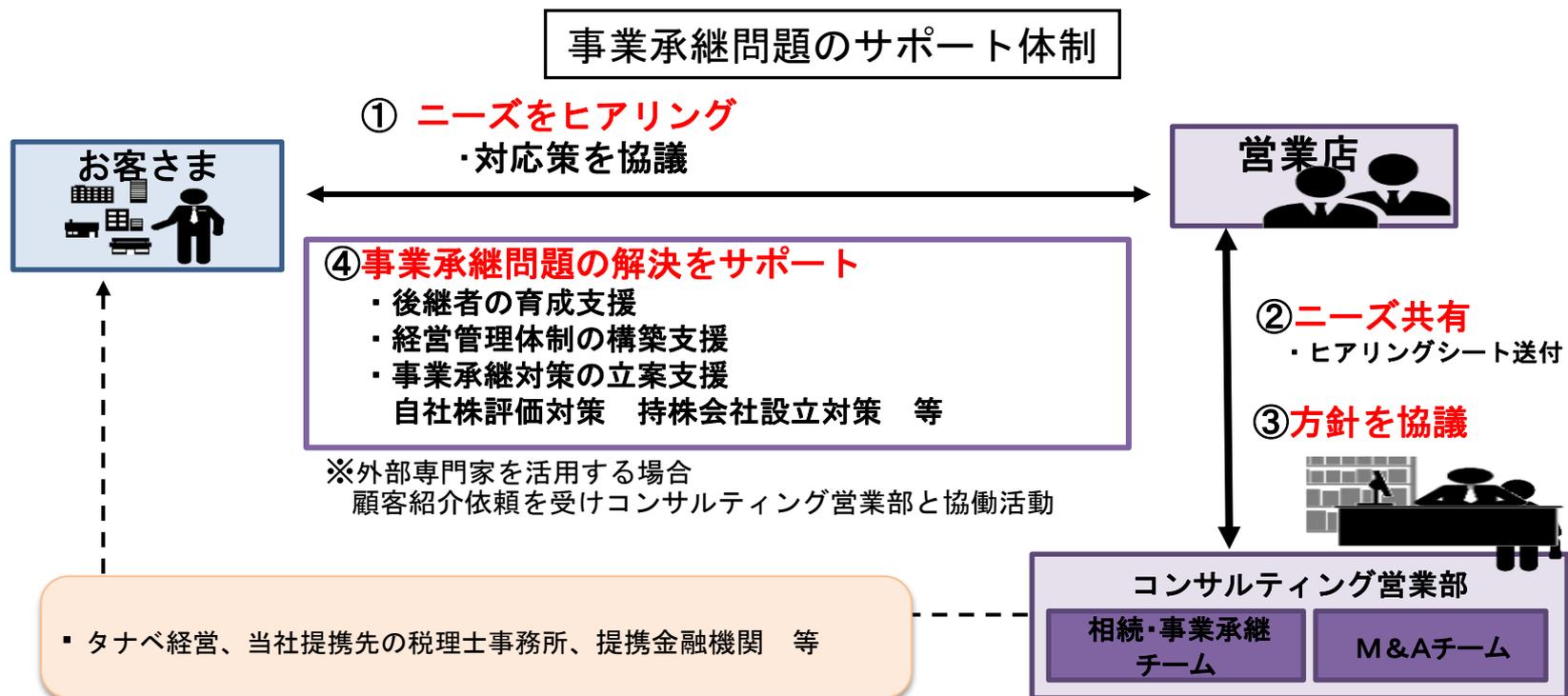


<トマト創業支援ファンド>

- ・2017年10月31日に、京都市に本社を置くフューチャーベンチャーキャピタル株式会社をGP(無限責任組合員)として、当社が99%出資したトマト創業支援有限責任組合(略称:トマト創業支援ファンド)を総額3億円の規模で設立しました。
- ・小規模事業者を対象とした創業支援ファンドで、「創業支援」「地域企業の経営改善」「域内経済の活性化」を目的としています。

5.(1) 事業承継支援

項目	内容
①相続・事業承継チームの活動	2019年度 ・遺言信託、遺産整理業務、事業承継、税務申告、 財産承継プランニング等の成約 計102件



5.(2) 事業承継支援

項目	内容
②相続・事業承継チームの活動	2019年度 ・相続セミナー開催1回 高梁支店 ・相続個別相談会開催1回 児島支店 ・事業承継セミナー開催1回 原尾島支店

●相続セミナー (2019年7月26日開催)
＜高梁支店＞



●事業承継セミナー (2019年8月6日開催)
＜原尾島支店＞



6. 産学連携の取り組み

項目	開催回数・相談件数
①岡山・産学官連携推進会議	2019年度 1回
②提携6大学への相談案件	2019年度 6件

7. (2) ビジネスマッチング、販路開拓支援

項目	内容
③第10回ネットワーク商談会IN大阪 2019年10月	関西みらい銀行・みなと銀行主催による共同商談会(参加14行)～第10回ネットワーク商談会IN大阪～への参加 ・会場:マイドームおおさか2階展示ホールC・D ・地元企業 8社参加 ・36商談
④「岡山地区 ハイウェイ大商談会」 2019年11月開催	西日本高速道路と連携し、岡山・兵庫・広島・香川地区のSA・PAの営業施設を運営するテナント事業が一堂に会する商談会を開催。 ・会場:テクノサポート岡山(岡山市北区芳賀) ・セラー45社、バイヤー15社参加 ・174商談

●第10回ネットワーク商談会in大阪



●岡山地区 ハイウェイ大商談会



8. 経営者保証に関するガイドラインの活用状況

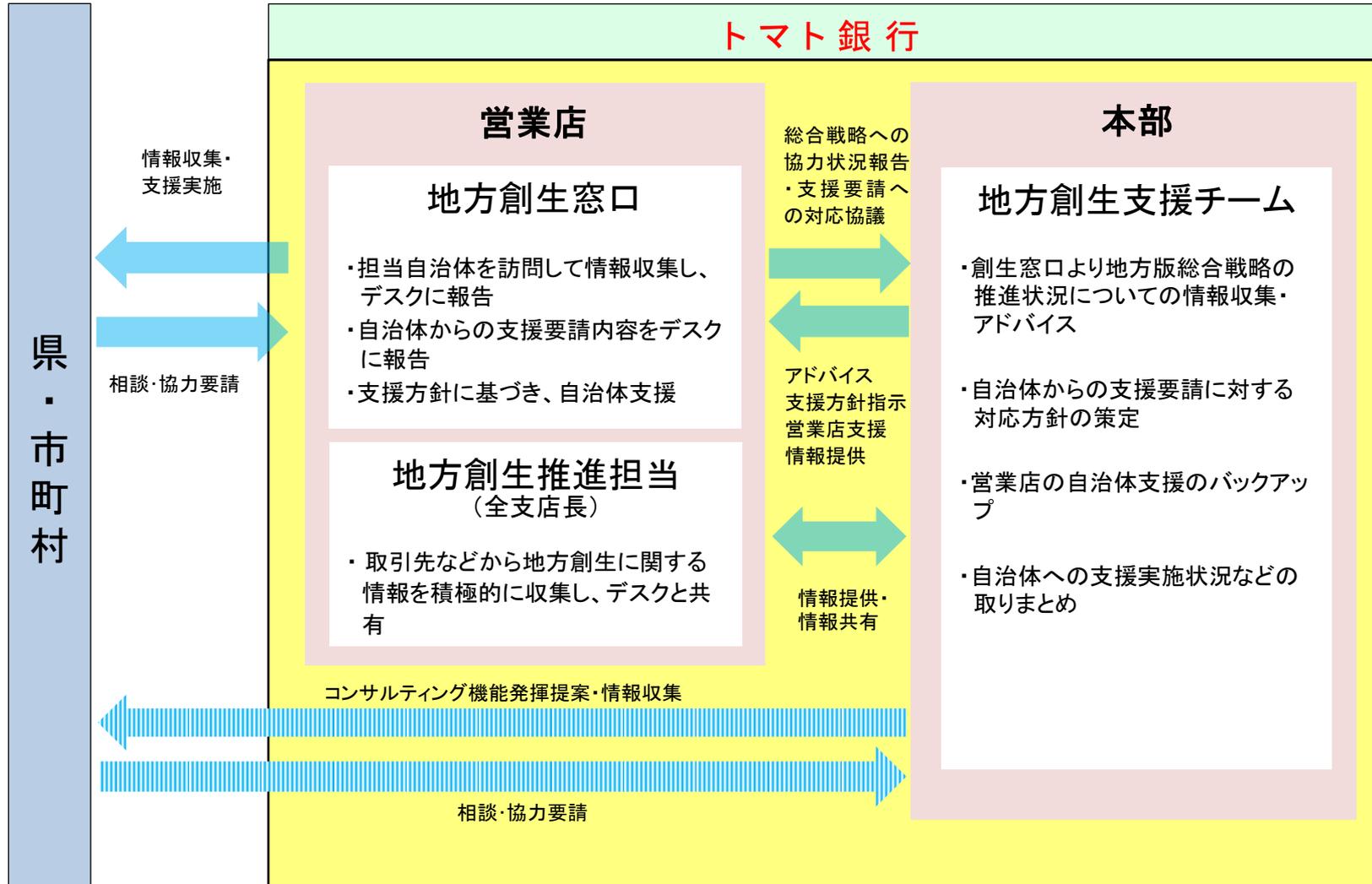
「経営者保証に関するガイドライン」とは、中小企業の経営者の皆さまが金融機関に差し入れている個人保証について、保証契約を締結する際や金融機関等の債権者が保証履行を求める際における中小企業(債務者)・保証人・債権者の自主的なルールとして、2013年12月に経営者保証に関するガイドライン研究会(全国銀行協会および日本商工会議所が事務局)が定めたものです。

当社の実績は以下のとおりです。

	2019年度 上半期実績	2019年度 下半期実績
① 新規に無保証で融資した件数 (ABLを活用し、無保証で融資したものは除く)	951件	747件
② 経営者保証の代替的な融資手法として、停止条件付保証契約を活用した件数	0件	0件
③ 経営者保証の代替的な融資手法として、解除条件付保証契約を活用した件数	0件	0件
④ 経営者保証の代替的な融資手法として、ABLを活用した件数	0件	0件
保証契約を変更した件数	1件	1件
保証契約を解除した件数	124件	153件
A うち、代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除し、かつ、新経営者との保証契約を締結しなかった件数	7件	21件
B うち、代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除する一方、新経営者との保証契約を締結した件数	63件	45件
ガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数	5件	2件
C 代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除しなかったが、新経営者との保証契約を締結しなかった件数	18件	44件
D 代表者の交代時において、旧経営者との保証契約を解除せず、かつ、新経営者との保証契約を締結した件数	37件	22件
経営者から保証徴求なしの割合 $A/(A+B+C+D)$	5.60%	15.90%
新経営者のみから保証徴求の割合 $B/(A+B+C+D)$	50.40%	34.09%
旧経営者のみから保証徴求の割合 $C/(A+B+C+D)$	14.40%	33.33%
新旧経営者から保証徴求の割合 $D/(A+B+C+D)$	29.60%	16.66%
⑤ 新規融資件数 E	4,303件	4,133件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合 $(①+②+③+④)/⑤$	22.10%	18.07%

9. (1) 地方創生に関する取り組み

<支援体制>



9. (2) 地方創生に関する取り組み

項目	内容
①2019年度トマト次世代経営塾の開催	2019年5月～ 2020年2月
	<ul style="list-style-type: none">・企業の経営者及び後継者に経営全般を学習する場を提供し、塾生相互の人脈づくりをサポートする場として2019年度（第15期）トマト次世代経営塾を開催（塾生133名）・各種研修会、講演会、異業種交流会、国内・海外の企業視察などを開催

●次世代経営塾 研修会



9. (3) 地方創生に関する取り組み

項目	内容
②岡山県事業承継ネットワーク会議への参加	2019年5月14日 ・岡山県、岡山県産業振興財団との連携・協力
③岡山市スタートアップ支援拠点への協力	2019年8月設立 ・「おかやま・スタートアップ支援拠点運営委員会」設立への参画 ・支援拠点である「ももたろう・スタートアップカフェ」の立上げと企画のサポート
④岡山県企業立地支援	2019年8月6日 2019年10月16日 2020年1月30日 ・大阪、東京、名古屋で開催された岡山県主催の「晴れの国おかやま・企業立地セミナー」に金融機関のPRブースを出展 ・岡山県への企業誘致活動に協力

●「ももたろう・スタートアップカフェ」の立上げ



9. (4) 地方創生に関する取り組み

項目	内容
⑤岡山県中小企業対策 会議への参加	2019年6月4日 2019年9月5日 2019年11月26日 2019年2月19日 ・当社取組実績の報告 ・岡山地区ハイウェイ商談会開催について情報提供
⑥JR岡山駅での「第7回 矢掛町ブランドフェア」 に協力	2019年10月4日 ・2019年10月にJR岡山駅で開催された岡山県小田郡矢掛町主催の「第7回矢掛町ブランドフェア」に協力
⑦地方創生に関する 連携協定を締結	2019年10月31日 ・中国銀行、日本政策金融公庫岡山支店と「地方創生に関する連携協定書～おかやま共創パートナーシップ～」を締結

10. 地域の安心・安全に関する取り組み

項目	内容
交通安全用品の贈呈 2019年度	贈呈先:岡山県(県内市町を含む) 贈呈品:横断旗 3,000本、夜光タスキ 1,500本 1969年から、交通事故防止に役立てていただくため、累計で横断旗約39万2千本、夜光タスキ約2万3千本などを寄贈

●岡山県への贈呈(2019年4月8日)



●岡山市への贈呈(2019年4月8日)



11. 主要計数の実績

	実績および目標計数			
	2019年3月末 実績	2020年3月末 中計目標	2020年3月末 実績	目標比
中小企業(※)向け貸出残高 (市場性ローン・預担を除く)	3,263億円	3,280億円	3,351億円	+71億円
事業者貸出先数	10,530先	10,700先	10,817先	+117先
事業者メイン先数 (貸出金シェア第1位)	2,680先	2,670先	2,853先	+183先

※「中小企業」とは資本金3億円(ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円)以下の会社又は常用する従業員が300人(ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人)以下の企業等。

	2019年3月末 実績	2020年3月末 中計目標	2020年3月末 実績	目標比
本業支援成約件数(累計)	1,828件	1,400件	3,388件	+1,988件
相続、事業承継及び 関連業務成約件数(累計)	81件	160件	183件	+23件

※成約件数累計は、2018年度からの累計。(現中期経営計画期間内)

<参考> 中小企業向け貸出

- 中小企業向け貸出残高は、順調に増加し2019年3月末比 88億円増加 (+2.7%) の3,351億円
- うち岡山県内は、2019年3月末比 104億円増加 (+3.5%) の3,053億円

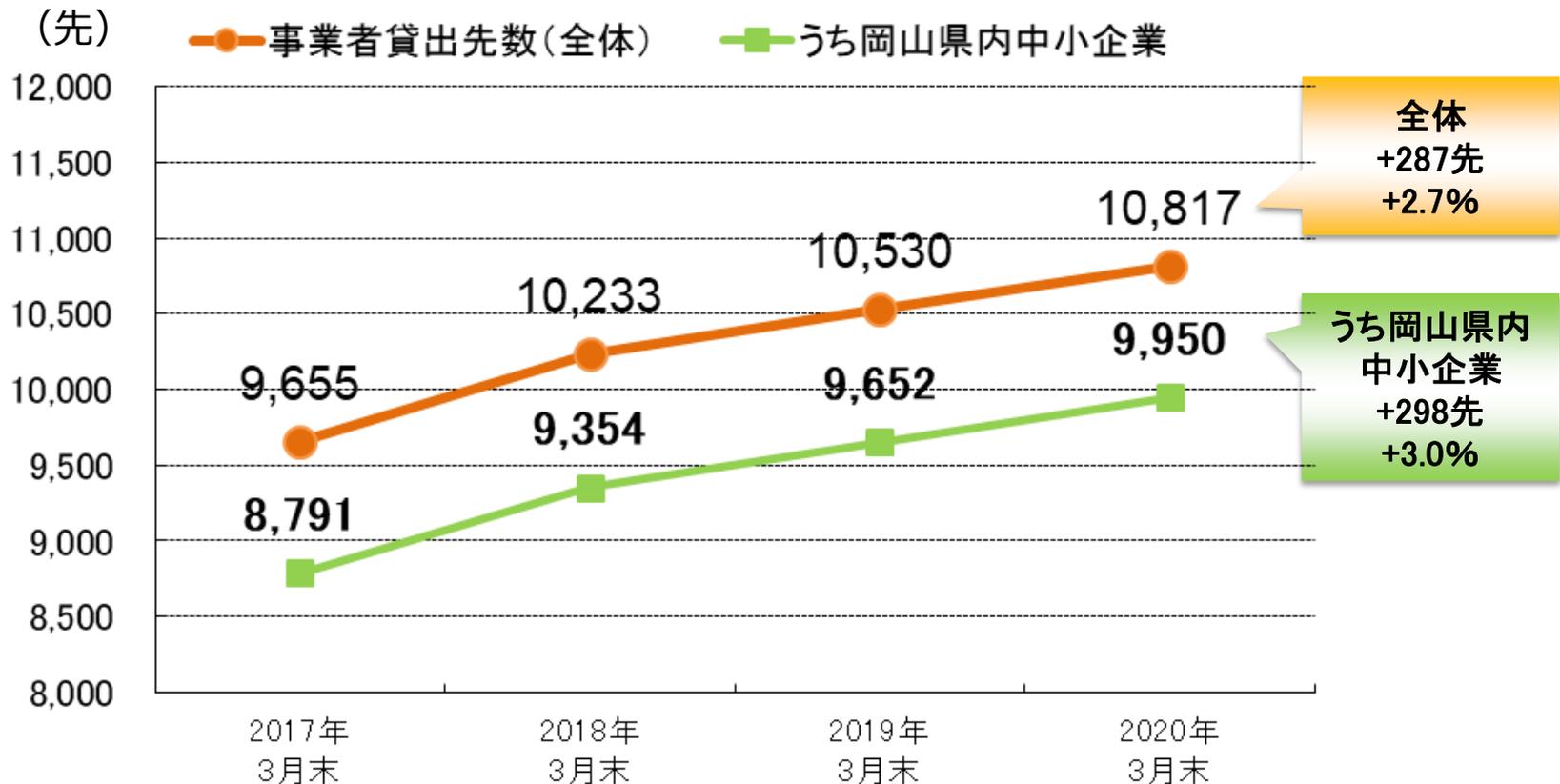
中小企業向け (※) 貸出 (市場性ローン・預担を除く) 残高



※ 資本金3億円 (ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円) 以下の会社又は常用する従業員が300人 (ただし卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人) 以下の企業など
 ※ 岡山県内は預担を含んだ計数です

<参考> 事業者向け貸出先数

- 事業者向け貸出先数（全体）は、2019年3月末比 287先増加（+2.7%）の10,817先
- うち岡山県内の事業者向け貸出先数は、2019年3月末比 298先増加（+3.0%）の9,950先



＜参考＞本業支援・最適提案に関する件数

- 本業支援成約件数は、2019年3月末比 1,560件増加（+31.4%）の 6,521件
- 相続、事業承継及び関連業務成約件数は、2019年3月末比 102件増加（+31.7%）の 423件

